

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート

令和5年度実績及び令和6年度計画(案)

資料3-1

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	①地域の医療・介護の資源の把握

現行計画の内容

- 市民が医療機関や介護事業所を選択する際の情報収集の助けとなる「医療・介護マップ」を作成します。また、今後も、医療と介護の専門職がより円滑な連携を図るために必要な情報をとりまとめ、関係者間で共有します。
- 市民及び関係者が、必要な情報を選択し、連絡できるような環境整備を検討するとともに、さらなる医療・介護の資源の把握に努めます。

令和5年度の実施状況

- ①在宅医療機関一覧表、訪問看護ステーション一覧表の更新
(毎年12月に一斉調査、翌年2月に最新の冊子を各々作成し関係医療機関と地域包括支援センターに配布。訪問看護STのデータは市HPに情報更新)
- ②薬剤師会に働きかけ、R5年度中に在宅医療対応可能な薬局一覧の作成協力を頂いた。
一覧は、在宅医や地域包括支援センター等、医療と介護に携わる関係機関に配布。

取り組むにあたっての問題・課題

- ①について
情報の更新については次年度以降も継続すべきであるが、ICTの活用を考える必要がある。
- ②について
「和泉市在宅対応可能薬局一覧」完成版とし、在宅医療関連事業所へ配布。

令和6年度の実施計画(予定も含む)

- ①継続。
医療と介護の連携推進フォーラムや地域出張型在宅医療介護セミナー(知得講座)の場でも、必要に応じて市民に周知する。
- ②「和泉市在宅対応可能薬局一覧」在宅医、訪問看護、介護支援専門員へのヒアリングを実施し、必要があればより利用しやすいものへ改良する

【事業実績】

事業名	地域出張型在宅医療介護セミナー
-----	-----------------

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	※令和6年度は見込
回数	2	2	6	12	
受講者数(人)	37	25	132	100	

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート

令和5年度実績及び令和6年度計画(案)

資料3-2

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	②在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の検討

現行計画の内容

○ 和泉市医療と介護の連携推進審議会及び下部組織の専門部会において、在宅医療・介護連携の現状把握と課題抽出を行い、必要な施策の企画立案を行います。

令和5年度の実施状況

- ①審議会：年1回開催(7/28)
- ②専門部会：年6回開催(対面：4/26、6/28、8/23、10/25、12/27、2/28)
(他、専門部会会長との事前打ち合わせ年6回)
- ③入退院地域連携会議：6回開催(4/18、6/20、9/19、10/24、12/19、2/20)
- ④精神病院懇話会：4回開催 (5/23、8/15、11/28、2/27)
- ⑤和泉市在宅歯科口腔ケア地域連携研修会企画会議：3回開催(5/10、7/6、10/5)
- ⑥和泉リハケア連絡会コアメンバー会議：5回開催(4/11、6/13、8/8、10/10、12/12)
- ⑦医師会内の在宅医療介護連携推進委員会：1回 書面開催

取り組むにあたっての問題・課題

③～⑦の会議のなかで課題を抽出し検討、また専門部会で検討が必要とされた課題に対しては専門部会が必要な施策の企画立案を行うものであるが、各部会で終結していることが多くあまり課題があがってきていない。

令和6年度の実施計画

- ①年1回開催予定(9/4月開催予定)
- ②年6回開催予定(4/24、6/26、8/28開催 10/23、12/25、2/26開催予定)
- ③年6回開催予定(4/16、6/18、8/20開催 10/15、12/17、2/18開催予定)
- ④年4回開催予定(5/28、8/27開催 11/26、2/25月開催予定)
- ⑤年4回開催予定(6/1、6/3開催)
- ⑥年6回開催予定(4/9、6/12、8/14開催 10/8、12/10、2/11開催予定)
- ⑦年2回開催予定(5/2開催(書面開催)、11月開催予定)

【事業実績(活動指標)】

事業名	多職種による会議・研修(審議会・専門部会・研修)
-----	--------------------------

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	※令和6年度は見込
回数	12	14	17	13	

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート

資料3-3

令和5年度実績及び令和6年度計画(案)

計画 体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	③切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

現行計画の内容

- 入退院連携システムの構築・急性期病院との検討会議など和泉市医師会をはじめ、関係機関との連携を図っていきます。
- 急な病状変化や、ひとり暮らし世帯の増加を踏まえ、地域の医療・介護関係者の協力を得て、切れ目なく在宅医療と在宅介護が一体的に提供される体制を整備することで、安心して在宅生活を送れるまちづくりを推進します。
- 災害時などの有事の際に「和泉市訪問看護ささえあいネットワーク」を効果的に運用していきます。

令和5年度の実績状況

- ①看取り代診システムについて、年間担当医療機関のシフトを調整。
- ②在宅要介護者訪問歯科健康診査 55件
- ③コロナ禍・災害時における相互支援、ICTを活用した連携体制の構築へ向けた協力
 - ・R3年度発足の訪問看護STコロナ協力体制運用への協力
- ④訪問介護事業所 事業所間連携の構築に向けて
 - ・第1回 訪問介護事業所向け「つながり」を話し合う会 開催(6/12)18事業所、22名参加
 - ・第2回開催に向けてのコアメンバー会議開催(10/19)9事業所、10名参加
 - ・第2回 訪問介護事業所向け「つながり」を話し合う会 開催(11/21)、5事業所、6名参加

取り組むにあたっての問題・課題

- ①について
参加医療機関が増えない。利用実績がない。
- ③について
 - ・訪問看護STコロナ協力体制は、R3年度に1件の利用実績があったが、その後運用実績なし。
 - ・医療機関・訪問看護ST・CM協会以外の、介護保険サービス事業所等における協力体制の整備がまだ進んでいない。※訪問介護事業所の事業所間連携については④参照。
- ④について
 - ・2回にわたる話し合う会を通して、訪問介護事業所の抱える課題を把握共有できたものの、事業所間連携を図る意義・目的が浸透しておらず、体制の構築に向けて自主性・積極性が乏しい。また、各種研修会等についての情報が、現場職員に届いていないという課題が明確化したため、各種研修会等の周知に活用するため、在宅医療介護相談支援センターがSNS(LINEグループ)を作成。

その他

- ・災害時における避難場所での医療介護連携の課題が検討できていない。

令和6年度の実績計画(予定も含む)

- ①②③について
専門職研修等の機会において、構築したシステムや協力体制について周知し、必要時に利用してもらえるよう啓発する。
- ④について
SNS(LINEグループ)を活用し、研修等の情報発信を在宅医療介護相談支援センターが行うことで連携体制構築の足掛かりにする。
- ⑤介護支援専門員に入退院時連携に関するアンケートを実施し、連携推進の足掛かりとする。

【事業実績(活動指標)】

事業名	多職種による会議・研修(審議会・専門部会・研修)			
区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
回数	12	14	17	13

※令和6年度は見込

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート

資料3-4

令和5年度実績及び令和6年度計画(案)

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	④医療・介護関係者の情報共有の支援

現行計画の内容

○ 課題別プロジェクト及び医療介護連携推進コーディネーターとの連携等により、把握している医療・介護の資源の情報の共有を行っています。把握した情報を活用する対象者の類型ごとに提供する内容を検討し、必要時に市民及び関係者が選択・連絡できるような環境整備を整えていきます。

令和5年度の実績状況

- ①和泉市内・病院連携の窓口(ツールの提出先)一覧の更新。
 ②和泉市に新規開業した、訪問診療をする医療機関・訪問看護ST・介護保険サービス事業所に所属する専門職向けの「和泉の医療介護連携資源、ツール、ルール等についての説明ガイド、説明プログラム」(以下、わかばセット)整備。市内精神科訪問看護STに、個別に紹介・説明。
 ③「ひとり暮らし高齢者など緊急入院時に備えた覚書(以下、覚書)」をホームページ、令和5年度医療と介護の連携推進フォーラムで周知した。

取り組むにあたっての問題・課題

- ②について
わかばセットの周知・配布ができていない。
 ③について
上記の研修・フォーラムで周知したが、利用実績の有無不明。周知も十分でない。活用方法も、確立できていない。

令和6年度の実績計画(予定も含む)

- ①続行。
 ②について
多職種研修や、関係機関との会議の場で、わかばセットを周知する。
 ③について **資料4**
 令和5年度医療と介護の連携推進フォーラムで使用したフォーラム版人生会議メモ(ACP手帳)と覚書を統合した冊子の作成に取り組む。

【事業実績】

事業名	医療介護連携推進審議会の開催			
区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開催回数(回)	1	1	1	1

※令和6年度は見込

【事業実績】

事業名	専門部会の開催			
区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開催回数(回)	6	6	6	6

※令和6年度は見込

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート

資料3-5

令和5年度実績及び令和6年度計画(案)

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	⑤在宅医療・介護連携に関する相談支援

現行計画の内容

○ 在宅医療介護連携推進コーディネーターを中心に、地域包括支援センターと連携を図りながら、在宅医療・介護に関する相談・連携調整・情報提供等の機能を確保しつつ、支援に努めます。

令和5年度の実績状況

①在宅医療介護連携推進コーディネーター(以下、医介CN)相談事業
専門職からの医療介護連携に関する電話相談・面談を実施。相談対応件数36件。
(他、市民からの相談対応件数 7件)

②在宅医療介護連携推進コーディネーター会議 11回開催(月1回開催:4/18、5/16、6/20、7/18、8/8、9/19、10/17、12/12、1/16、2/13、3/19開催)

③歯科ケアステーション相談事業 相談件数55件

取り組むにあたっての問題・課題

①について
・相談件数が少ない。

令和6年度の実績計画(予定も含む)

①②③継続。
医介CNの役割について研修会での周知を継続。医師会の協力を得て、改めて医療機関にも周知する。介護保険サービス事業所にも研修会等で、周知

【事業実績(活動指標)】

事業名	医療コーディネーター相談対応件数			
区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
専門職からの相談件数	79	48	36	80

※令和6年度は見込

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート
令和5年度実績及び令和6年度計画(案)

資料3-6

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	⑥医療・介護関係者の研修

現行計画の内容

○ 地域の医療・介護関係者の連携を深化し、質が高く切れ目のない医療と介護のサービスを受けられるよう、多職種の相互理解を促す研修を開催します。

令和5年度の取組状況

- ①心不全患者を地域で支えるため研修会
・「高齢心不全患者を地域で診るために～ハートノートの有効な活用法～/生活の中にある増悪因子～予防と早期発見～ グループワーク心不全患者を地域で診るためには何が必要か」(10/4)、18人参加
- ②入退院地域連携会議 研修会
・「住み慣れた家で暮らし続けるために～その人らしさを支える在宅支援～」(12/18)、41名参加
・「高齢者を支えるための懇親会～より良い連携構築のために意見交換会！～」(1/11)、34名参加
・「安心して在宅へ戻って頂くための入退院支援」(2/16)、15名参加
- ③和泉市リハケア地域連携研修会
「アフターコロナに向けた回りハ病棟からの退院支援」(10/16)、31名参加
- ④和泉市在宅歯科口腔ケア地域連携研修会
「リハビリテーション専門医から見た嚥下障害へのアプローチ」(10/22)、48人参加
- ⑤和泉市在宅医療勉強会
「COPD・間質性肺炎による慢性呼吸不全の考えかた、診かた」(11/25)、24名参加
- ⑥感染症対策研修会
「～実際の場面に応じた適切な感染対策を学ぼう」(12/7)、13名参加
- ⑦「ACPを学び和泉のACPを育てる研修会～和泉市のより良い医療とケアを提供するために～」(11/30)、37名参加※オンライン開催
- ⑧和泉市内精神科病院と在宅機関との懇談会
「精神科病院の相談員さんとケアマネジャーの連携づくりにむけて」(9/12)、52名参加

取り組むにあたっての問題・課題

- ①～⑥について
参加者に偏りがある。

令和6年度の計画案

- ①心不全パンデミックに備えて心不全研修会の開催継続
- ②入退院連携研修継続 4/17開催予定
- ③和泉市リハケア地域連携研修会
- ④和泉市在宅歯科口腔ケア地域連携研修会
- ⑤在宅医療勉強会
- ⑥感染症対策研修会
- ⑦多職種連携合同研修会「呼吸器疾患」5月開催予定
- ⑧人生会議ACPを学び和泉市のACPを育てる研修会

【事業実績】

事業名	課題別研修			
区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入退院支援				※令和6年度は見込
在宅ケア多職種連携				
歯科口腔ケア	5	7	10	13
服薬管理				
リハビリテーション				

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート
令和5年度実績及び令和6年度計画(案)

資料3-7

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	⑦地域住民への普及・啓発【重点】

現行計画の内容

○ 自分の人生を主体的に生きるために、在宅医療や介護に関する制度やサービスについて、わかりやすく情報提供できるよう、各種リーフレット、ホームページなどによる普及・啓発とともに、地域出張型在宅医療介護セミナーや市民フォーラムなどを開催します。
○ 人生会議(ACP)をはじめ、「和泉市市民を中心とした医療と介護の連携推進条例」などの普及・啓発に努め、本人の選択と本人・家族の心構えの意識づくりに努めます。

令和5年度の取組状況

①地域出張型在宅医療介護セミナーについて

・計6回実施し、合計132名にご参加頂いた。

内訳: 7/9 知っ得! 介護保険について(伏屋町)

9/6 知っ得! ACPをしましょう(鍛冶屋町)

11/16 知っ得! 病院のしくみについて(池田下町)

11/26 知っ得! 訪問看護について(上代町)

12/8 知っ得! ACPをしましょう(太町)

1/30 知っ得! ACPをしましょう(青葉台)

・和泉市町会連合会 校区町会長会議にて市民周知。その他地域包括支援センターの協力を得て、町会・いきいきサロン・いきいきいずみ体操団体への本セミナーの周知を行った。

②市民フォーラムについて

・R6年2月4日に和泉市医療と介護の連携推進フォーラムを開催、74名参加。

内容は、第1部 滋賀県大津京代表 西山医師による基調講演、第2部 和泉市で活躍する専門職のパネルディスカッション、第3部 市民と専門職のフロアディスカッションの3部で構成。

・フォーラムの開催に向けてフォーラム版人生会議メモを専門部会で作成。「ひとり暮らし高齢者など緊急入院時に備えた覚書」(以下、「覚書」と合わせて周知を行った。事後アンケートで9割以上の人から「本フォーラムへ参加したことで人生会議をやってみようと思う」と答えて頂いた。

③訪問看護ステーション連絡会主催の和泉まちの保健室について

・年6回開催(偶数月第三土曜)

6回のうち2回はオアシスフェスタ、こころともにいずみ～インクルーシブフェスティバル～に参加

・相談件数: 合計6件(個別相談: 5件、電話相談: 1件)

・血圧測定25名

・握力、体力測定50名

④「知っ得! 在宅医療と介護の知恵袋シリーズ」として、A4サイズチラシを全12回シリーズで作成。

地域包括支援センターへの設置や市役所ホームページへ掲載した。

テーマ「医療福祉相談室、地域包括支援センター、ケアマネジャー、かかりつけ医、訪問看護ステーション、かかりつけ歯科、かかりつけ薬局、リハビリテーション、福祉用具、緊急入院に備えて、ACPについて、緩和ケアについて」

取り組むにあたっての問題・課題

①について

講座開催数は前年度に比べて増えたが、まだまだ周知に課題がある。

②について

フォーラム版ACP手帳を、広く市民配布できるよう希望する市民の声が多かった。

令和6年度の取り組み計画(予定も含む)

①②③、いずれの取組みについても、市民が利用する機会を増やすために、周知先(無関心層等)・周知回数を増やすなど工夫する。各専門職とも連携して周知に取り組む。

②について

資料5

・「人生会議」について、フォーラム版人生会議メモをブラッシュアップし(仮称)和泉市版人生会議メモを作成する。

・令和6年度市民フォーラムを人生会議をテーマにして開催予定。

・人生会議メモや、ACPIに関する和泉市のツール等を知っ得！講座の活用を通して市民啓発を行う。また、地域で活動する元気高齢者に対しては、いきいきいずみ体操団体を中心に地域包括支援センターの協力を得て市民啓発し、医療や介護に繋がっている高齢者に対しては、医療介護の専門職から市民啓発してもらえよう専門部会で検討予定。

【事業実績】

事業名	市民フォーラム			
区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開催回数(回)	1	1	1	1
参加人数(人)	47	130	74	100

※令和6年度は見込

【事業実績】

事業名	地域出張型在宅医療介護セミナー			
区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開催回数(回)	2	2	6	12
参加人数(人)	37	25	132	100

※令和6年度は見込

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート
令和5年度実績及び令和6年度計画(案)

資料3-8

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	⑧在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

現行計画の内容

- 和泉市以外の市町村に所在する病院に入退院する市民に対しても、切れ目のない医療と介護を提供できるよう、大阪府や保健所等の支援のもと、複数市町村が連携して広域連携が必要な事項について協議し、連携体制の構築に努めます。
- 保健所との連携や泉州二次医療圏を中心とした検討会議等へ参画し、連携を図ります。

令和5年度の取組状況

- ・和泉保健所との連携や、泉州二次医療圏を中心とした検討会議等へ参画し連携体制構築に努めている。令和5年8月31日・令和6年2月22日に対面の会議に参加。

取り組むにあたっての問題・課題

- ・和泉保健所を軸として事業を運営するのか、市町村が主体となるのか検討課題。

令和6年度の取り組み計画(予定も含む)

- ・和泉保健所に広域調整を図る役割を担っていただき、近隣市との連携を強化する。

【事業実績】

事業名	在宅医療介護コーディネーター広域会議				※令和6年度は見込
区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
会議回数(件)	2	1	2	2	